

ビジネスデータ研究会2025／2025年5月～2026年4月（3125001）

研究テーマ：ビジネスデータの活用に関する研究（ビジネスドリブン・データドリブン）

開催日時	2025年5月28日(水) 16:00-18:00会場 2025年7月16日(水) 16:00-18:00会場 2025年8月1日(金) 10:00-17:00会場（集中討議） 2025年9月4日(木) JUASスクエア 2025年9月24日(水) 16:00-18:00会場 2025年10月22日(水) 16:00-18:00オンライン 2025年11月19日(水) 16:00-18:00オンライン 2025年12月10日(水) 16:00-18:00会場 2026年1月14日(水) 16:00-18:00オンライン 2026年2月18日(水) 16:00-18:00オンライン 2026年3月4日(水) 16:00-18:00会場
参加費	年間参加費 55,000円（1名様あたり 消費税込み）【受講権利対象外】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会（NBF東銀座スクエア2F）
対象	会員限定 中級
定員	無制限
取得ポイント	※JUAS研究会はITC実践力ポイント対象セミナーではありません。
特記	<div>・募集受付のシステム上、定員を外しています。</div> <div>・各研究会の募集人数は20名～40名程度としています。</div> <div>締切日までに申し込みいただいた方の中から、「申込動機・研究会への期待」の記入内容を参考に、選定させていただく場合があります。</div> <div>（1）応募にあたってのご注意</div> <div>・各研究会の応募に当たっては、JUAS申込責任者（IT部門長の方など）の承認を受けた上で、参加希望者ご本人がWebページよりお申込みください。</div> <div>・申し込みは原則 1研究会に、1社1名です。</div> <div>（研究会によって複数名の場合もあります。各研究会募集案内を確認ください）</div> <div>・1名分の参加枠を複数人で交代して参加することはできません。</div> <div>代理参加も、原則不可となります。</div> <div>・研究会内での営業・勧誘活動、迷惑行為はご遠慮ください（退会をお願いする場合があります）</div> <div>（2）応募から確定までのスケジュール</div> <div>・応募締め切り 2025年5月8日（木）17時</div> <div>＊先着順ではありません。</div> <div>・研究会参加の確定のご連絡 5月13日（火）頃を予定</div> <div>＊参加可否は参加希望者ご本人にメールでご連絡いたします。</div> <div>（「応募（申込み）＝参加確定」ではありません）</div> <div>＊定員を超える場合、参加をお断りすることがあります。</div> <div>（3）参加費のご請求</div> <div>・5月13日以降、各参加者のマイページにWeb請求書が掲示されます。</div> <div>「請求書ダウンロード」ボタンよりご査収の上、お振り込み手続きをお願いします。</div> <div>なお、ご入金期限は7月末日となります。</div> <div>（入金予定日はマイページから初回開催日より90日先までの日程で変更が可能です）</div> <div>（4）参加の前提</div> <div>・各研究会の募集要項をご確認ください。</div> <div><a href="https://juasseminar.jp/seminar-event/others/pdf/kenkyukaiboshu2025.pdf">https://juasseminar.jp/seminar-event/others/pdf/kenkyukaiboshu2025.pdf</a></div>

主な内容

■ 募集は締め切りました ■

■研究会参加にあたって、下記内容についてご確認ください

A. 会場参加の場合【JUAS会議室（NBF東銀座スクエア2F）】

B. オンライン参加の場合【セミナーのオンライン受講について】

■合宿なし（集中討議日あり）

研究テーマ：ビジネスデータの活用に関する研究（ビジネスドリブン・データドリブン）

- 部会長 山川 雄矢氏（株式会社ジェーシービー）
- 副部会長 石井 昭紀氏（株式会社イーゾフ）
- 副部会長 大下 健史氏（ブレインズコンサルティング株式会社）
- 副部会長 市川 康平氏（株式会社プライド）

（１）研究会概要・方針

データに基づく意思決定は、企業における競争力の源泉となりつつあります。しかし、実際には「整っていないデータ」「使いにくいシステム」「時間のかかる整備プロセス」など、データが価値を生み出すまでに多くの壁が存在しています。

特に現代のビジネス環境においては、迅速な意思決定と柔軟な対応（＝アジリティ）が求められています。

このような背景の中、企業および IT部門は 「正確性・統制」を重視するSoR（System of Record）と、「変化対応力・試行」を重視するSoE（System of Engagement）との両立に向き合う必要があります。

本研究会では、以下の観点を中心に、“信頼性”と“俊敏性”のバランスをいかに実現できるかを多角的に検討します。

☒ ☒ テーマ例

- 【ヒト×データ】データ活用人材の育成と組織における意思決定の信頼性/アジリティを高めるためのあるべき文化/体制について
  - 【モノ×データ】（開発）信頼できるデータソース（SoR）と柔軟な利活用環境（SoE）の分離と統合（0→1のビジネスニーズからシステム構築）
  - 【カネ×データ】データ基盤への投資のROIの見極めと、価値創出の可視化
  - 【プロセス×データ】（運用）ビジネス部門のニーズとIT部門の連携による、実践的なデータ収集～活用までのサイクル（1→100のプロセス構築・改善）（管理）アジリティを阻害しないデータガバナンスやデータ品質管理
- テーマ毎に分科会を形成し、各社の課題や取り組みを持ち寄り共通的な「現実的で継続的改善が可能なデータ活用」を目指します。
- また、研究会への参加を通して参加者が自社の状況に則した、データを利用した意思決定・業務変革へつなげる際の一助となることを目標とします。
- <キーワード>
- アジャイル⇄ウォーターフォール、フィードバック・ドリブン⇄プラン・ドリブン、予測不能⇄予測可能、戦略/運用⇄計画/設計

（２）対象者

- ・同じような課題/悩みをお持ちで、“ディスカッションを通して、新たな発見や気づきを得たい！”方を募集します。（原則毎回出席が可能な方、特に議論において、ご自身の考えを積極的に発言いただける方）
- ・オンライン会議・情報共有のための各種ツール類(前年度はZoom, Mural, Slack, Teams, Box)の利用について、お勤め先のルール上問題がない方。
- ・幹事団として企画・運営に参加いただける方も募集しております。（初会開催前に、別途活動内容の説明のお時間をいただきます。）

（３）特記事項

- ・申込時に「申し込み動機」のご記入をお願いします。
- (想定申し込み人数を大幅に超えた場合は、本内容を参考にさせていただく場合があります。)
- ・研究会の運営を行う、幹事団としてご参加いただけるようでしたら、ぜひその旨をアンケート内でご回答ください。

（４）開催予定日

全１０回

テーマ別の分科会活動 は原則全体会の時間内 に開催予定。

状況によっては別途、 分科会による自主開催 の可能性もあり 。

※JUAS研究会共通のイベントをあわせてご予約ください※

◆JUASスクエア2025

研究会参加費には参加権利が含まれます。ぜひご参加ください。

- ・日時：2025年9月4日（木）
- ・会場：ハイアットリージェンシー東京（西新宿）

[https://juas.or.jp/seminar\\_event/event/](https://juas.or.jp/seminar_event/event/)

◆研究活動成果報告会（Jフェス）

JUAS研究会活動の締めくくりとして報告会にご参加ください。

・日時：2026年4月中旬 詳細は追ってご連絡いたします。

<https://www.youtube.com/@JUASwebchannel/videos>

■昨年度の活動報告をYouTube JUASweb\_Channelに掲載しております。参考にしてください。

2024年度活動報告

YouTube JUASweb\_Channel>>><https://www.youtube.com/c/juaswebchannel>

活動報告資料ダウンロード>>>[https://juas.or.jp/library/member\\_rpt/mr2024/](https://juas.or.jp/library/member_rpt/mr2024/)